

イラスト レイアウトを たどる



開催期間: 2021年7月5日(月)~2021年10月31日(日)

開催場所: 神戸学院大学有瀬図書館
本館2階 エントランス展示コーナー



第57回有瀬図書館ギャラリー展では、「イラストレーションをたどる」と題して、イラストレーション(漫画)のルーツを遡りながら、時代に合わせて姿を変えて発展してきた漫画的表現の変遷を展示しています。

展示の紹介



鳥獣人物戯画

平安時代末期から鎌倉時代初期の絵巻物です。

全四巻(甲・乙・丙・丁)からなり、第一巻では兔や蛙、猿などが人間を真似て遊ぶ様子が描かれています。

源氏物語絵巻物

源氏物語の作者、紫式部によって創作された長編物語です。主人公の光源氏を通して恋愛・栄光と政治的欲望や権力闘争など平安時代の貴族社会を描いています。



平治物語絵巻

「平治物語」の諸場面を絵巻化したものになります。絵巻は人物を中心に構成されていて、きびきびした描線と美しい色彩によって動乱の状況を描き綴っています。

浮世絵

浮世絵は、江戸時代に成立した絵画様式のひとつです。江戸時代の幕開けと共に歴史が始まり、その生活や流行などを、テーマにした絵画になります。



竹久夢二

竹久夢二は、1884年岡山県生まれ、大正ロマンを代表する画家・デザイナー・文筆家です。21世紀に入っても画集・詩文集・童話と様々な形で発行され、現在も色あせることなく、竹久夢二の作品は人々を魅力し続けています。



展示の様子



編集後記

今回のギャラリー展では、平安時代からの作品や現在放送されている「サザエさん」まで、普段は閲覧資料として、閲覧が制限されているものを展示しています。世界に誇れる日本のイラストレーション(漫画)のルーツを、この機会にぜひ楽しんでご覧ください。

参考文献

若杉準治『絵巻物の観賞基礎知識』至文堂,1995

若杉準治『絵巻を読み解く』新潮社,1998

田辺昌子監修『浮世絵』新星出版社, 2011

『竹久夢二展:詩・恋・旅・孤独・憂愁』下関市立美術館友の会、1988.

筑摩書房編集部著『長谷川町子「サザエさん」とともに歩んだ人生』筑摩書房、2014

日本大百科全書(ニッポニカ)

神戸学院大学図書館 展示会通信 MERIDIAN 第58号

2021年7月30日発行

発行・編集:神戸学院大学 有瀬図書館

〒651-2180 神戸市西区伊川谷町有瀬518

TEL:078(974)4584 E-mail: pub-lib@j.kobegakuin.ac.jp

ホームページURL: <http://opac.kobegakuin.ac.jp/>